

乳がん患者さんの  
QOLを支える  
看護セミナー

# 最新の乳がん治療と、 患者さんの心のケアの新しい手法を学ぶ

今日の医療の質を考える上で、患者さんのQOLつまり「どうよく生きられたか」という点が、治療選択や生存期間の延長と同じ、もしくはそれ以上に、大切な尺度となっています。乳がん領域では、患者さんの若年化に伴うライフステージやライフスタイルの多様化、治療の選択肢の広がりなどを背景に、より深い患者さんの理解に基づく全人的ケアが求められています。しかし、患者さんに関わる時間が十分でない中、それは容易なことではありません。本セミナーでは、乳がん治療の最新情報と共に、患者さんの心にアプローチするための全く新しい手法“朗読をツールとしたワークショップ”を学び、体験していただきます。サポートグループ※としても有用ですので、是非、ノウハウをお持ち帰りください。 NPO法人キャンサーリボンズ理事長 中村 清吾

※集団の力を使って、これに参加しているメンバーの心理的苦痛を癒し、健康を増進させることを目的として行われる精神療法の一つ

**対象** 乳がんをはじめとする、がん看護に携わる看護師

**日時/会場**

**東京** 日時: 2016年10月30日(日)  
11:00~15:50(受付開始10:30)  
**開催** 会場: フクラシア品川クリスタルスクエア  
(品川駅港南口より徒歩約10分)

**大阪** 日時: 2016年11月6日(日)  
11:00~15:50(受付開始10:30)  
**開催** 会場: ホテルメルパルク大阪  
(新大阪駅北出口より徒歩約5分)

**定員**

各回100名(要申込・先着順)

**参加者募集!**

参加者の旅費・宿泊費は個人負担です

※希望者には別途1,000円(税込)にて、お弁当をご用意させていただきます。  
セミナー申込時にご希望をお知らせください。

## パート1 最新の乳がん治療を学ぶ

(60分)

**東京開催** 2016年10月30日(日)

最新の乳がん治療と看護への期待  
—チーム医療の担い手として—

講師

中村 清吾先生

昭和大学病院プレストセンター長、  
キャンサーリボンズ理事長



**大阪開催** 2016年11月6日(日)

最新の乳がん治療と看護への期待  
—ホルモン療法を中心に—

講師

中山 貴寛先生

大阪府立成人病センター 乳腺・内分泌外科 主任部長



企業プレゼンテーション

(15分)

昼食休憩 ※お弁当(希望者のみ・有料)

(40分) 12:20~13:00

## パート2 患者さんの心のケアの新しい手法を学ぶ —朗読をツールとしたワークショップとは—

(165分)

体験

朗読ワークショップの体験

朗読指導

青木 裕子氏 軽井沢朗読館館長、元NHKアナウンサー



学び

朗読ワークショップのファシリテーションのポイント

朗読WSファシリテーター

岡山 慶子氏 キャンサーリボンズ副理事長、産業カウンセラー



グループ  
ワーク

患者さんの心のケアに、朗読ワークショップはどう活かせるか?

コーディネーター

田中 登美先生

兵庫医療大学看護学部准教授  
がん看護専門看護師



清水 研先生

国立がん研究センター中央病院  
精神腫瘍科・緩和ケアチーム 医師



# 患者さんの心のケアの新しい手法「朗読ワークショップ」

朗読で  
元気をつなく  
プロジェクト

## ●「朗読ワークショップ」とは？

### 参加対象者

同じ病気の患者さん

### 構成

- ①プロの読み手による朗読と、朗読のポイント指導
- ②主催者が複数の本\*を用意し、読みたい本ごとに参加者をグループ分け(1グループ6~8人)  
\*生きるこの意味に関わるテーマが含まれる本が好ましい
- ③各グループ内で順番に朗読後、感じたこと、考えたことをシェア
- ④心に残った言葉を参加者全員でシェア

## ●「朗読ワークショップ」に期待できること

サポートグループなどに参加される患者さんの中には、自身の体験を言葉にすること、自己開示を行うことに抵抗感があるという方もいらっしゃいます。「朗読ワークショップ」では、順番に決められた分量を朗読すること、最初に「本」があることで病気にとらわれない共感が生じること、その後に自身の体験を交えて感想を話すことにより、患者さんがリラックスして参加でき、自己開示しやすいという特徴があります。乳がん患者さんとの朗読ワークショップで、ワークショップ前後に質問紙調査を行ったところ、「緊張・不安」「抑うつ・落込み」「怒り・敵意」「活気」「疲労」「混乱」など全ての項目が改善され、患者さんの気分や感情状態が良い方向に向かうことが認められました。

■お申し込み方法 参加ご希望の方は、下記申込み用紙に必要事項をご記入のうえ下記宛てにFAXいただくか、Webサイトよりお申し込みください。

■お申し込み先 「乳がん患者さんのQOLを支える看護セミナー」事務局  
FAX: (03)5565-4914 / Webサイト: <http://www.ribbonz.jp/>



■お問い合わせ先 「乳がん患者さんのQOLを支える看護セミナー」事務局  
〒104-0045 東京都中央区築地2-12-10 築地MFビル26号館5階 キャンサーリボンズ内  
TEL: (03)3546-6101 (土日祝を除く10:00~17:00) e-mail: [ribbonz@ellesnet.co.jp](mailto:ribbonz@ellesnet.co.jp)

■申込み締め切り 【東京】2016年10月24日(月) 【大阪】2016年10月28日(金)

※申込み先着順 定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。

※各施設の定員を原則5名様までとさせていただきますので、あわせてご了承ください。

※参加者には受講票をお送りします。受講票はセミナー当日にご持参ください。

参加者の旅費・宿泊費は個人負担です

## 参加申込書 乳がん患者さんのQOLを支える看護セミナー 最新の乳がん治療と、患者さんの心のケアの新しい手法を学ぶ

参加希望会場に○：東京 / 大阪

ご所属の施設名及び部・室など:

以下は、おひとりずつご記入ください。受講票のお届け先については、同じ施設の場合のみ「同上」とご記入ください。

※さらに複数でお申し込みの場合は、こちらの参加申込書をコピーしてお使いください。

ふりがな お名前	受講票のお届け先に○：ご所属の施設 / ご自宅 お届け先の住所 〒	TEL FAX e-mail	お弁当 (1,000円・税込) 希望する ・ 不要
看護師経験( )年			
ふりがな お名前	受講票のお届け先に○：ご所属の施設 / ご自宅 お届け先の住所 〒	TEL FAX e-mail	お弁当 (1,000円・税込) 希望する ・ 不要
看護師経験( )年			
講師への質問などご自由にご記入ください			

### 【個人情報の取り扱いについて】

ご記入していただいた個人情報につきましては、受講票や今後のセミナーや勉強会等のご案内に利用させていただきます。第三者に提供することはありません。

FAX: (03)5565-4914

e-mail: [ribbonz@ellesnet.co.jp](mailto:ribbonz@ellesnet.co.jp)